


公明党 須藤直樹
農福連携の推進を 12
 

問農福連携を通じた地域共生社会の実現のために、農業振興の観点と就労支援の観点から農福連携を推進していくことについて、どのように考えているのか伺う。

答市長 農福連携の取り組みについては、農業者の労働力確保の一助や障害者の就労機会の創出の拡充につながることから、有効であると認識している。

このことから、現在の取り組みの支援を継続するとともに、農福連携に係る先進事例等について、調査研究していく。



農福連携


公明党 田畑たき子
安全・安心のまちづくり 14
 

問市の公費負担なく、地域の安全・安心の一助となり得る見守り自動販売機の設置促進について、市としてどのように進めていくのか伺う。

答市民部長 見守り自動販売機の設置促進については、取扱事業者と協議を行った上で、事業者および警察との協定の必要性や、防犯カメラを設置する際の一つの手法として庁内へ周知すること、また、地域においても自治会等の地域団体に案内すること等について、検討を進めていきたいと考えている。



地域の安全安心街づくり 道路の維持管理


初雁自由政令会 村山博紀
八潮市の事故後の取り組み 16
 

問上下水道管の老朽化によるインフラ整備の喫緊の課題が改めて露呈された。下水道管損傷による八潮市の道路陥没事故を受けて、未然防止のための本市の取り組みは。

答上下水道局長 今回の事故を受け、地下埋設施設の維持管理の重要性を再認識した。本市の上下水道施設の老朽化率は比較的高い状況であるため、更新事業を着実に実施するとともに、下水道ストックマネジメント計画や水道アセットマネジメント計画を適切に運用し、緊急性がある箇所については、迅速な修繕・更新を行っていく。また、道路管理者と連携して重大事故防止に努めていく。

八潮市の陥没事故を受け


公明党 鈴木謙一郎
高齢者の移動手段の改善 13
 

問川越シャトルおよびかわまるの利用者からの意見や要望について伺う。

答都市計画部長 川越シャトルについては、運行便数が少なく利用しづらいため運行便数を増やしてほしいという意見や、運行していない地域に住んでいる人からは、自分が住んでいる地域に川越シャトルを運行してほしいという要望がある。かわまるについては、利用予約の連絡をしたが利用したい時間帯に既に予約があり予約することができなかったという意見や、乗降場まで歩くことが困難であるため住んでいる地域に乗降場を設置してほしいという要望がある。

高齢者の交通手段


公明党 小ノ澤哲也
大規模修繕補助の創設を! 15
 

問非営利の社会福祉法人が運営する特別養護老人ホームでは大規模修繕の費用を積み立てることが難しい。県内で補助がないのは本市だけが制度創設の市長の考えは。

答市長 竣工後15年以上経過している特別養護老人ホームが10施設となっていることなどを踏まえ、大規模修繕に係る補助制度の創設について、改めて調査し、検討を行っていきたいと考えている。



带状疱疹ワクチン 社会福祉施設等への支援


川越志政会 倉嶋真史
地域包括ケアシステム 17
 

問生産年齢人口の急減による担い手不足に対し、今後、市としてどのように対応していくのか。

答福祉部長 さらなる少子高齢化が見込まれる中、持続可能な介護保険制度を維持しつつ、人と人とのつながりを強化し、市民一人一人が高齢者を支え、また、高齢者自身も支え合い、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、各種施策を推進し、地域包括ケアシステムのさらなる充実に取り組んでいく。



地域包括ケアの今後